

2026年度 関西福祉科学大学 出張講義内容一覧

(2026年8月20日更新)

	No	講義名	講師名			No	講義名	講師名			No	講義名	講師名
福祉創造学科	1	福祉の視点から防災について考えてみよう	家高 将明		心理科学科	26	障害者・精神障害者の人権について考えてみよう (精神障害者の社会的復権)	木村 志保		健康科学科	51	交通事故から身を守るために	治部 哲也
	2	ソーシャルワーカーって何だろう	遠藤 和佳子			27	「心の病」と「精神障害」について学ぼう	木村 志保			52	睡眠と安全運転	治部 哲也
	3	行列のできる福祉相談室	小笠原 慶彰			28	心のケアの学び方	久保 信代			53	スマートフォンの利用が子どもに与える影響	治部 哲也
	4	「バリア」を「フリー」にするために	柿木 志津江			29	「木を描いてください」と言われたら？ ー心理テストから学ぶ臨床心理学ー	久保 信代			54	生活習慣と健康行動支援について	福田 早苗
	5	「人間の尊厳」について考えてみよう	久保田 祐歌			30	「友達作りの心理学」スペクトラムで行こう！ ～多様な学生を包括的に支援するための「推し活」プログラム～	櫻井 秀雄			55	疲労・ストレスについて	福田 早苗
	6	体験しよう！「ゲートキーパー研修」	都村 尚子			31	心理学を仕事で活かすには？ カウンセラー以外の仕事として	多田 美香里			56	香りとストレス・疲労について	福田 早苗
	7	暮らしを支える住まいのおはなし	成清 敦子			32	大学で学ぶ心理学 (意外な心理学の話)	多田 美香里			57	やさしい日本語について	福田 早苗
	8	ソーシャルワークっておもしろい！ ー広い視野でワクワクする体験をー	藤原 慶二			33	心理学の魅力	多田 美香里			58	SDGsについて考えよう	福田 早苗
	9	暮らしの中の多文化共生について考えてみよう	寶田 玲子			34	赤ちゃんの発達心理学	谷向 みつえ			59	身体障害者補助犬について	松中 久美子
	10	コミュニケーションロボットと話してみよう	青柳 佳子			35	強みを伸ばす性格検査	谷向 みつえ			60	ジェンダーと法～多様な問題について、 ジェンダーと法の視点から考えてみよう	松村 歌子
	11	生活を彩る、生活に寄り添う"レクリエーション (遊び)"を体験してみませんか	一村 小百合			36	日常生活の中の心理学	津田 恭充			61	放射線と健康	水鳥 正二郎
	12	保健医療と社会福祉 ーリハビリテーションをキーワードにして考えるー	中島 裕			37	ココロの不思議を科学する	松本 敦			62	色とは何か	水鳥 正二郎
	13	その人らしさを支える介護とは？ ～コンビニでの買物編～	三田村 知子			38	偏見や差別が生まれる理由： 個人・集団・社会レベルの視点から	金田 宗久			63	音と心地よさについて	水鳥 正二郎
	14	福祉ボランティア活動の心構えと対人援助技術	南 多恵子			39	こころを測定する方法	金田 宗久			64	AIのしくみ	水鳥 正二郎
	15	福祉の視点について考える	荷出 翠			40	こころはどこまで広がるのか	石田 拓也			65	「気候変動に具体的な対策を」	水鳥 正二郎
	16	自分を知ることの大切さを学びましょう	竹田 直樹			41	物語の心理学	石田 拓也			66	入院・通院治療を受けながら 学校生活を送る子どもと家族への支援	森口 由佳子
	17	社会の中で生きることを考える	戸石 輝		健康科学科	42	ジェンダーについて考えよう	池上 徹			67	こころとからだの健康：生体リズム	森口 由佳子
	18	メンタルヘルスと社会福祉	松山 剛			43	教師という職業について考えよう	池上 徹			68	アメリカの建国時の理念、19世紀の個人主義など	山内 彰
	19	地域を支える人たちについて考える	李 承玟			44	良好な人間関係を築くための心理学入門講座	河合 篤史			69	「思いやり」から考える多様性	山村 麻予
心理科学科	20	犯罪行為における少年と成人の違いとは？	相谷 登			45	認知の仕方では心は軽くなる！？ ～認知行動療法的アプローチ入門～	河合 篤史			70	やる気のメカニズム	山村 麻予
	21	ストレスの心理学	赤尾 依子			46	自己肯定感をアップしよう！～自分でリフレーミング～	河合 篤史			71	じぶん・みんなに合った教育を！	山村 麻予
	22	勉強の仕方のコツをお話します	宇恵 弘			47	「自分のストレスを知り、対処法を学ぼう」	河合 篤史			72	日頃から行う防災について	山本 訓子
	23	臨床心理テスト	小笠原 将之			48	「見ること」の不思議	木村 貴彦			73	人とかかわる技術とコツ	前田 美穂
	24	対話の力	小笠原 将之			49	ヒューマンエラーについて考える	木村 貴彦			74	好きな人ができたら知ってほしいこと	前田 美穂
	25	「自分」とは何か	小笠原 将之			50	「健康問題として交通事故を考えてみましょう」	木村 貴彦			75	プレコンセプションケアと包括的性教育	北條 妙子

	No		講師名			No	講義名	講師名			No	講義名	講師名
健康科学科	76	ストレスをなくし、こころとからだの健康を保つには	渡邊 映理			101	ダイエットの正しいやり方	斉藤 伸一		教育学科	126	障害のある人たちと「共に生きる」ために	今井 彩
	77	こころとからだを癒やす植物の香りの活用法	渡邊 映理			102	「ふっかの健康食ラボトリー」紹介	有泉 みずほ			127	子どもの育ちを支える保育環境とは	大江 まゆ子
	78	温泉、お風呂の癒やし効果	渡邊 映理			103	脳科学を利用した勉強法	棚野 浩司			128	子どもの遊びと言葉の発達	太田 顕子
福祉栄養学科	79	β-カロテンの秘密	榊 秀之		理学療法専攻	104	解剖学触察マスター講座	由留木 裕子			129	小学校「道徳」の教科書を読み直す	折口 量祐
	80	間違っって食べちゃダメ 水仙の怖わーい話	榊 秀之			105	レントゲンから診る理学療法士のお仕事	中野 禎			130	障害児支援と家族支援	木村 将夫
	81	給食施設における衛生管理について	坂口 充弘			106	健康寿命の延伸をめざす予防理学療法	森 耕平			131	総合的な探究の時間について	香田 健治
	82	美味しくつくる調理法について	澤田 崇子		作業療法専攻	107	AIでわかる「身体の動き」と理学療法士の仕事	有末 伊織			132	絵本の中の心理学	築地 典絵
	83	ハーブとスパイスで心と体も元気になる	高橋 佳代			108	赤ちゃんの発達はずい！ ～赤ちゃんはどうして1年で歩けるようになるの？～	丹葉 寛之			133	子どもの音楽表現について	藤山あやか
	84	アロマで気分を整えよう	高橋 佳代			109	ちょっと気になる子どもたち	丹葉 寛之			134	地域子育て支援拠点事業について	新川 泰弘
	85	ときめきの脳科学	高橋 佳代			110	“道”としての仕事、“夢”としての仕事 ～キミと社会をつなぐリハビリの話～	本多 伸行			135	非認知能力とは	西元 直美
	86	心とつながる脳科学	高橋 佳代			111	脳損傷のリハビリテーション	掛川 泰朗			136	特別活動、総合的な学習(探究)の時間	藤原 靖浩
	87	栄養と脳と心	高橋 佳代			112	精神障害者の地域生活支援	辻 陽子			137	教育方法(ICT)	藤原 靖浩
	88	子供の発育発達と栄養	藤岡弘季			113	「認知症でも笑顔で暮らすために」 ～作業療法士ができること～	楠田 耕平			138	気になる子どもへの援助	宮本 直美
	89	味覚の仕組みについて	村松 陽治			114	作業療法ってどんな仕事？ ーケガや病気のあとも“自分らしく”生きる支援をー	山本 達也			139	利き手から考える多様性	山下 光
	90	たんぱく質の栄養について	村松 陽治			115	障害体験を通して作業療法を考えてみよう	中原 啓太			140	脳を守ろう	山下 光
	91	健康増進に役立つ食品の開発について	竹田 竜嗣			116	「作業」とは何か？！ ひとと作業の関係について	藤井 有里			141	植物の多様性と共生	山本 真紀
	92	たばこの害	余田佳子			117	義手を体験しよう！ ー障害のある人たちの生活を理解するー	永井 栄一			142	子どもの絵に見られる特徴	湯川 雅紀
	93	高校生のエネルギー不足を防ぐために	内海 まゆみ			118	SDGs:3「すべての人に健康と福祉を」 「障害や障害者の生活を通して健康や福祉を考える」	永井 栄一			143	出張！おはなし料理店	吉岡 尚孝
	94	栄養教諭ってどんな仕事？	内海 まゆみ			119	精神障害リハビリテーション	生水 智子			144	入院中の高校生のための読書会の授業	吉岡 尚孝
	95	ワイン醸造について	大迫 雅人			120	健康を支える縁の下力持ち:筋の科学	山路 純子			145	高等特別支援学校に通う高校生のための句会の授業	吉岡 尚孝
	96	りんごの変身？！ ーりんごを用いた調理科学実験ー	中谷 梢		言語聴覚専攻	121	かむ力を測ってみよう！	大塚 佳代子			146	家庭科を通して考える防災	吉岡 良江
	97	今日から使えるテーブルマナー	中谷 梢			122	「できるかも！」を育てる ー自己効力感とは何かー	工藤 芳幸					
	98	これであなたも”もてなし上手”ナプキンワーク体験！	中谷 梢			123	モチがのどに詰まる？窒息事故を防ぐ 飲み込みのリハビリテーションとは	松尾 貴央					
	99	食物アレルギーについて	中谷 梢			124	ことばの発達について	不破 真也					
	100	食品ロス削減への取り組み	伯井朋子			125	脳の不思議 当たり前は実はスゴイ	勝田 有梨					

福祉創造学科

No	講師		分野	講義名	講義内容	キーワード	育成する力（新学習指導要領）
1	教授	家高 将明	社会福祉学	福祉の視点から防災について考えてみよう	高齢者や障がい者の命を守る防災を考えることは、すべての人の安心につながります。誰も取り残さないための防災について一緒に考えましょう。	# 自然災害 # 防災 # 災害福祉	「知識・技能」 「思考力・判断力・表現力」
2	教授	遠藤 和佳子	社会福祉学	ソーシャルワーカーって何だろう	様々な分野で活躍している、支援や援助を必要とする人をサポートする福祉専門職「ソーシャルワーカー」について学んでみましょう。	# ソーシャルワーカー # 困りごと # 支援	「学びに向かう力・人間性等」 「知識・技能」
3	教授	小笠原 慶彰	社会福祉学	行列のできる福祉相談室	わかりやすい事例を使って生活場面に即した面接を疑似体験し、それを職業にしているソーシャルワーカーとはどういう人たちかを学びます。	# 職業としての社会福祉 # 生活場面面接 # ソーシャルワーカー	「学びに向かう力・人間性等」 「知識・技能」
4	教授	柿木 志津江	社会福祉学	「バリア」を「フリー」にするために	わたしたちの暮らす社会にはどのような「バリア」があるのか、そしてどのように解消していけるのか、ハードとソフトの両面から考えてみましょう。	# バリア # バリアフリー # 環境	「学びに向かう力・人間性等」 「知識・技能」
5	教授	久保田 祐歌	社会福祉学	「人間の尊厳」について考えてみよう	「人間の尊厳」が意味する内容について、日常生活の場面を通して具体的に考えていきます。	# 人間理解 # 人間の尊厳 # 個別性	「学びに向かう力・人間性等」 「知識・技能」
6	教授	都村 尚子	社会福祉学	体験しよう！ 「ゲートキーパー研修」	減少が見られない若者の自殺について、周りのひとはどうすればよいかを考えます。	# 自殺予防 # ゲートキーパー # コミュニケーション	「学びに向かう力・人間性等」 「知識・技能」
7	教授	成清 敦子	社会福祉学	暮らしを支える住まいのおはなし	わたしたちの暮らしに欠かせない住まいについて、特に高齢期にどのような配慮や工夫が必要であるのかを学びましょう。	# ふくし # 住まい # 高齢期	「知識・技能」 「思考力・判断力・表現力」
8	教授	藤原 慶二	社会福祉学	ソーシャルワークっておもしろい！ー広い視野でワクワクする体験をー	ソーシャルワークって何かを一緒に考えてみましょう。一見するとまったく違うと思うようなものの中に何か共通項を見出すソーシャルワークの視点について体験しながら学びます。	# ソーシャルワーク # 共通項を見出す # 視点	「学びに向かう力・人間性等」 「思考力・判断力・表現力」
9	教授	實田 玲子	社会福祉学	暮らしの中の多文化共生について考えてみよう	日本で暮らす海外にルーツをもつ人びとの現状について学ぶとともに、地域で共に生活するための具体的な取り組みについて紹介します。	# 共生 # 海外ルーツの人びと # 多文化	「学びに向かう力・人間性等」 「思考力・判断力・表現力」
10	准教授	青柳 佳子	介護福祉学	コミュニケーションロボットと話してみよう	コミュニケーションロボットには、介護予防や心を癒してくれる効果があります。実物のコミュニケーションロボットを使って、その効果について学びます。	# コミュニケーションロボット # 介護予防 # 癒し	「学びに向かう力・人間性等」 「知識・技能」
11	准教授	一村 小百合	社会福祉学	生活を彩る、生活に寄り添う”レクリエーション（遊び）”を体験してみませんか	生活を楽しく、自分らしく過ごすために、レクリエーションの必要性や役割について考えることにします！一緒にレクリエーションを体験してみましょう！	# レクリエーション # コミュニケーション # 生きがい	「知識・技能」 「思考力・判断力・表現力」

12	准教授	中島 裕	社会福祉学	保健医療と社会福祉－リハビリテーションをキーワードにして考える－	保健医療と社会福祉はよく似たところがいっぱいあります。「リハビリテーション」というキーワードをもとにして考えてみましょう。	# 保健医療 # 社会福祉 # リハビリテーション	「学びに向かう力・人間性等」 「知識・技能」
13	准教授	三田村 知子	介護福祉学	その人らしさを支える介護とは？～コンビニでの買物編～	介護が必要な人に地域で出会うが増えています。相手の人を大切にする支援の方法を身近な買い物の場面で考えてみましょう。	# 生活支援 # 利用者主体 # コミュニケーション	「知識・技能」 「思考力・判断力・表現力」
14	准教授	南 多恵子	社会福祉学	福祉ボランティア活動の心構えと対人援助技術	社会福祉の分野には様々なボランティア活動があります。ボランティア活動を通じて、多様な人との繋がりを作ることは活動の魅力です。その時に必要なボランティア活動の心構えと簡単な対人援助技術を学びます。	# 社会福祉 # ボランティア # 対人援助技術	「学びに向かう力・人間性等」 「知識・技能」
15	講師	荷出 翠	社会福祉学	福祉の視点について考える	近年、虐待など様々な背景をもつ子どもが増えています。「子どもの困った」をどのように引き出すのか、福祉の視点について考えます。	# 子ども理解 # 福祉の視点 # スクールソーシャルワーク	「学びに向かう力・人間性等」 「知識・技能」
16	助教	竹田 直樹	社会福祉学	自分を知ることの大切さを学びましょう	ソーシャルワーカーに必要な「自己覚知」について理解を深めます。 自分自身のことを知ることがなぜ、支援に繋がるのか、一緒に考えてみます。	# 自己覚知 # 他者理解 # 多様な価値観	「学びに向かう力・人間性等」 「知識・技能」
17	助教	戸石 輝	社会福祉学	社会の中で生きることを考える	皆さん誰もが「社会」の中で生活をしています。社会福祉を考えるうえで、「社会」の中で人がどのように暮らしているのかを考えることはとても大切です。一緒に考えてみましょう。	# ソーシャルワーク # 社会学 # 保健医療社会福祉	「知識・技能」 「思考力・判断力・表現力」
18	助教	松山 剛	社会福祉学	メンタルヘルスと社会福祉	メンタルヘルスや「こころ」の専門家と言われる職業は、精神科医やカウンセラー（公認心理師）だけではありません。社会福祉からアプローチするメンタルヘルス支援（メンタルヘルスソーシャルワーク）について紹介します。	# メンタルヘルスソーシャルワーク # 心の健康 # 精神疾患	「学びに向かう力・人間性等」 「知識・技能」
19	助教	李 承玟	社会福祉学	地域を支える人たちについて考える	近年、地域社会のつながりが薄れ、周りの人たちの様子が見えにくくなっています。周りの人が困っていても気づきにくく、必要な支援が行き届かないことが増えています。そこで、同じ地域で住みながら、困っている住民を支援につなげる民生委員について知りましょう。	# 地域の福祉課題 # 民生委員	「学びに向かう力・人間性等」 「知識・技能」

心理科学科

No	講師		分野	講義名	講義内容	キーワード	育成する力（新学習指導要領）
1	教授	相谷 登	犯罪心理学	犯罪行為における少年と成人の違いとは？	犯罪心理学の見地から、大人と子どもの犯罪行為の違いをはじめ、裁判所での取り扱いについて解説します。	# 動機 # 犯罪者・非行少年の特徴 # 刑務所と少年院 # 裁判と審判	「学びに向かう力・人間性等」 「知識・技能」 「思考力・判断力・表現力」
2	准教授	赤尾 依子	健康 医療心理学	ストレスの心理学	私たちは日常生活の中で、さまざまなストレスに直面しています。本講義では、ストレスorヤストレス反応の仕組みを理解し、ストレスを感じたときに体の中で何が起ころのかを学びます。さらに、ストレスへの適切な対処法について考えてみましょう。	# ストレス # ストレッサー # コーピング # 汎適応症候群 # ライフイベント理論 # トランスアクションル・モデル	「学びに向かう力・人間性等」 「知識・技能」 「思考力・判断力・表現力」
3	教授	宇恵 弘	教育心理学	勉強の仕方のコツをお話します	あなたは、「試験」や「テスト」があると伝えられるとどのような準備勉強をしますか？ まず何から始めますか？ 教科書やノートを読みますか？ キーワードを書きだしますか？ 一人ですますか？ 友だちと一緒にしますか？ 「勉強を効果的に進めていくための方法」は教育心理学では「学習方略」と呼ばれています。「学習方略」とは「勉強法」とか「学習スキル」と言い換えることができます。みなさんの勉強の仕方の参考になるお話を致しましょう！	# 学習方略 # 勉強法 # 学習スキル	「知識・技能」
4	教授	小笠原 将之	臨床心理学	臨床心理テスト	心理臨床場面では、クライアント（来談者）のことをよく知る目的で、様々な心理テストが用いられます。この講義では、臨床場面でよく用いられる心理テストについて説明します。	# 心理テスト # 心理臨床	「学びに向かう力・人間性等」 「知識・技能」
5	教授	小笠原 将之	臨床心理学	対話の力	心理療法（カウンセリング）では、カウンセラーとの対話を通じて治療が進められますが、対話はなぜ治療に役立つのでしょうか。この講義では、対話がもつ大きな力について説明します。	# 心理療法 # カウンセリング # 対話	「学びに向かう力・人間性等」 「知識・技能」
6	教授	小笠原 将之	臨床心理学 臨床哲学	「自分」とは何か	私たちはふつう、当たり前のように「自分」が存在していると感じて生きていますが、「自分」とはそもそも何でしょうか。この講義では、「自分」が脅かされる「心の病」や、「自分」が「自分」として成り立つために必要なことなどについて考えます。	# 精神疾患 # 心の病 # 心の健康	「学びに向かう力・人間性等」 「知識・技能」

7	教授	木村 志保	精神保健福祉学 保健福祉学	障害者・精神障害者の人権について考えてみよう（精神障害者の社会的復権）	私たちの人権とはなにか。また、私たちを含めた障害や精神障害者の人権を守ることについて一緒に考えましょう。	# 人権 # 社会的復権 # 精神障害 # メンタルヘルス	「学びに向かう力・人間性等」 「知識・技能」 「思考力・判断力・表現力」
8	教授	木村 志保	精神保健福祉学 保健福祉学	「心の病」と「精神障害」について学ぼう	「心の病」「精神障害」「メンタルヘルス」近年、メディアでもよく耳にする言葉です。それぞれの用語について事例を交え説明します。	# 心の病 # 精神疾患 # 精神障害 # メンタルヘルス	「学びに向かう力・人間性等」 「知識・技能」
9	教授	久保 信代	臨床心理学	心のケアの学び方	心理学に興味を持った高校生に大学入学以後のイメージを持ってもらえることを目標に、①臨床心理学とは何か ②公認心理師の資格を取得するには ③大学で学ぶ心理学とは何か ④今なにをすべきか、の4点について講義をします。	# 心理学 # 臨床心理学 # 公認心理師国家資格	「学びに向かう力・人間性等」 「知識・技能」
10	教授	久保 信代	臨床心理学	「木を描いてください」と言われたら？ ー 心理テストから学ぶ臨床心理学 ー	心理学では人の心を理解するために心理検査が用いられます。心理学で使われる描画テスト（バウムテスト）を体験しながら、心理学がどのように人の心を理解しようとしているのかを紹介します。	# 心理テスト # 臨床心理学 # 心理アセスメント	「学びに向かう力・人間性等」 「知識・技能」 「思考力・判断力・表現力」
11	教授	櫻井 秀雄	臨床心理学	「友達作りの心理学」スペクトラムで行こう！ ～多様な学生を包括的に支援するための「推し活」プログラム～	そもそも友達はどうやったら作れるのでしょうか？自然に？勝手に？できちゃう？ でも、近年、自然に？勝手に？友達ができず悩みを抱える学生が増加しています。そこで本講では、友達ができるメカニズムに触れつつ、その活性化を目的とした「グループ余暇活動支援：友達作りの心理学～スペクトラムで行こう！」での取り組み「推し活」プログラムの実践とその効果を概説します。	# 臨床心理学 # 発達障害 # 余暇活動支援 # 友達作り	「学びに向かう力・人間性等」 「知識・技能」 「思考力・判断力・表現力」
12	教授	多田 美香里	心理学	心理学を仕事で活かすには？ カウンセラー以外の仕事として	心理学と言えば、他人の心を読む、カウンセラー、というイメージが強いと思いますが、心理学の学びは人間の存在するところどこにいても役立ちます。学問としての心理学を学ぶことで、幅広い人と付き合う術が身につく、データに強くなる、デザインに強くなる、批判的思考が身につくなど、AIに対応する力もつきます。卒業生の事例など具体例を挙げながら説明します。	# 心理学 # 仕事 # 卒業後の将来	「学びに向かう力・人間性等」

13	教授	多田 美香里	心理学	大学で学ぶ心理学 (意外な心理学の話)	大学でははっきりした答えのない問題についても深く考え、自分の意見を持つことが求められます。そして、まるですべてわかったように教科書などに書かれている、実に多くの心理学的問題が、今はそう考えられているけれど昔は違った、とか、説明されていてそうで意外とまだわかっていない、というもののなのです。いくつか例を挙げながら、大学で学ぶ、本当の心理学の姿をご紹介します。	#心理学 #大学での学び	「知識・技能」
14	教授	多田 美香里	心理学	心理学の魅力	心理学を学ぶと、人間って意外にそうなんだ、とか、こんなやり方で人間の心がわかるのか、などという驚きを持つこともあるでしょう。ここでは、映像資料や工作なども混ぜながら、そのような驚きと魅力のある心理学のテーマをいくつか体験してみましょう。	#心理学 #動画 #工作	「知識・技能」
15	教授	谷向 みつえ	臨床心理学 発達心理学	赤ちゃんの発達心理学	人間の発達の第1歩は胎児期から。近年の脳科学や心理学などの研究の進歩で、胎児も赤ちゃんも様々な能力を備えていることが分かってきました。他者の心を理解し、他者からの働きかけに応えようとする赤ちゃんの力は生涯にわたる発達の基盤です。人間関係の中で育つ赤ちゃんの不思議について解説します。	#発達心理学 #赤ちゃん #アタッチメント #非認知能力 #メンタライゼーション #共感性 #生涯発達	「学びに向かう力・人間性等」 「知識・技能」
16	教授	谷向 みつえ	臨床心理学	強みを伸ばす性格検査	性格検査のエゴグラムは自己診断を基に自分を変えていくためのヒントも示唆してくれます。（註：エゴグラムのテストは有料です）	#臨床心理学 #性格検査 #エゴグラム	「学びに向かう力・人間性等」
17	教授	津田 恭充	心理学	日常生活の中の心理学	人が関わる場所には心理学のテーマがあふれています。この講義では、身近な出来事を題材にしながらそれらを体験的に学びます。	#SNS #モチベーション #五感の錯覚	「学びに向かう力・人間性等」 「知識・技能」
18	准教授	松本 敦	心理学	ココロの不思議を科学する	認知心理学や性格心理学、臨床心理学の話などを題材に、身近な問題や疑問に対して心理学がどのようにアプローチしていくかをわかりやすく説明します。	#心理学 #注意 #性格 #カウンセリング	「学びに向かう力・人間性等」 「知識・技能」
19	准教授	金田 宗久	社会心理学	偏見や差別が生まれる理由： 個人・集団・社会レベルの視点から	「偏見」や「差別」は、社会心理学という領域で古くから扱われてきたテーマです。この講義では、偏見や差別が生じる人間の心の仕組みについて学び、それらとどのように向き合えばよいかを考えていきます。	#偏見 #差別 #社会心理学 #集団	「学びに向かう力・人間性等」 「知識・技能」

20	准教授	金田 宗久	心理学	こころを測定する方法	心理学では、目に見えない心をどのようにとらえているのでしょうか。「態度」という心の一側面を取り上げ、その測定方法について学びます。	#心理学 #測定法 #態度	「知識・技能」
21	講師	石田 拓也	臨床心理学	こころはどこまで広がるのか	普段自分では意識することができないこころの領域（無意識）があると仮定した時、私たちのこころはどのようなものだと思えることができるでしょうか。	# 無意識 # 心理療法	「学びに向かう力・人間性等」 「知識・技能」
22	講師	石田 拓也	臨床心理学	物語の心理学	小説やマンガ、絵画、音楽といった文学・芸術作品を題材に、こころの成り立ちや動きについて学びます。	# 文学・芸術 # 臨床心理学	「学びに向かう力・人間性等」 「思考力・判断力・表現力」

健康科学科

No	講師		分野	講義名	講義内容	キーワード	育成する力（新学習指導要領）
1	教授	池上 徹	教育社会学	ジェンダーについて考えよう	SDGs目標5「ジェンダー平等を実現しよう」について、特に学校など教育の面から考えましょう。 進路、子育て、ワーク・ライフ・バランス、LGBTQ+などの様々なテーマがかかわっています 5-1「あらゆる場所における全ての女性及び女兒に対するあらゆる形態の差別を撤廃する。」 5-4「公共のサービス、インフラ及び社会保障政策の提供、並びに各国の状況に応じた世帯・家族内における責任分担を通じて、無報酬の育児・介護や家事労働を認識・評価する。」 5-5「政治、経済、公共分野でのあらゆるレベルの意思決定において、完全かつ効果的な女性の参画及び平等なリーダーシップの機会を確保する。」	#SDGs目標5 #ジェンダー #学校教育	「学びに向かう力・人間性等」 「知識・技能」 「思考力・判断力・表現力」
2	教授	池上 徹	教育社会学	教師という職業について考えよう	教師という職業について考えてみましょう。	#教師	「学びに向かう力・人間性等」 「知識・技能」
3	教授	河合 篤史	臨床心理学	良好な人間関係を築くための心理学入門講座	誰かともっと良好な人間関係を築けたらいいなと思う人は多いかもしれません。講義では具体例を交えながらお話しします。講義終了後、少し気持ちが楽になり、みなさんの明日への希望に繋がれば幸いです。	#ジョハリの窓 #自己理解 #他者理解 #自己開示	「学びに向かう力・人間性等」
4	教授	河合 篤史	臨床心理学	認知の仕方で心は軽くなる!?～認知行動療法的アプローチ入門～	何か失敗した時に「ああ、また失敗してしまった。私は何をやってもダメだなあ」と落ち込んだことはありませんか。少し認知を変えるだけで、楽になれる方法を一緒に考えていきましょう。	#認知行動療法 #適応的認知 #非適応的認知	「学びに向かう力・人間性等」
5	教授	河合 篤史	臨床心理学	自己肯定感をアップしよう!～自分でリフレーミング～	自分の性格や内面で変えたいなと思うところはありませんか。講義では、リフレーミングという手法を使って、自己肯定感をアップする方法を一緒に考えていきましょう。	#自己肯定感 #リフレーミング	「学びに向かう力・人間性等」

6	教授	河合 篤史	臨床心理学	「自分のストレスを知り、対処法を学ぼう」	3-4「2030年までに、予防や治療をすすめ、感染症以外の病気で人々が早く命を失う割合を3分の1減らす。心の健康への対策や福祉もすすめる。」	#SDGs目標3	「学びに向かう力・人間性等」
7	教授	木村 貴彦	応用認知心理学 人間工学	「見ること」の不思議	普段何気なく行っている「見ること」は実際にはさまざまな仕組みが関わっています。心理学の立場から見ることの不思議を考えてみましょう。	# 視覚 # 心理学 # 錯視	「学びに向かう力・人間性等」 「知識・技能」
8	教授	木村 貴彦	応用認知心理学 人間工学	ヒューマンエラーについて考える	エラーは事故やケガに結びつくこともあります。人の行動特性からヒューマンエラーについて解説します。	# ヒューマンエラー # 行動 # 職場の安全	「学びに向かう力・人間性等」 「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」
9	教授	木村 貴彦	応用認知心理学 人間工学	「健康問題として交通事故を考えてみましょう」	3-6「世界の道路交通事故による死傷者を半減させる」	#SDGs目標3	「学びに向かう力・人間性等」 「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」
10	教授	治部 哲也	応用心理学	交通事故から身を守るために	自動車や自転車などの移動手段は便利な反面、大きなリスクを伴います。交通事故から身を守るために心がけることについて考えます。	# 交通 # 安全 # 事故 # 守る #SDGs目標3	「学びに向かう力・人間性等」 「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」
11	教授	治部 哲也	応用心理学	睡眠と安全運転	たかが睡眠、されど睡眠。睡眠不足と交通事故、安全運転との関係について解説します。	# 睡眠 # 交通事故 # 安全	「学びに向かう力・人間性等」 「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」
12	教授	治部 哲也	応用心理学	スマートフォンの利用が子どもに与える影響	スマートフォンの利用が子どもに与える影響について解説します。	# スマホ # 子ども	「学びに向かう力・人間性等」 「思考力・判断力・表現力」
13	教授	福田 早苗	健康心理学 健康科学 公衆衛生学	生活習慣と健康行動支援について	適正な生活習慣を保つことが健康に良いことは知られていますが、生活習慣を保つことは難しいものです。良い健康行動につながる支援方法について学びましょう。	# 睡眠 # 食事 # 健康行動	「学びに向かう力・人間性等」 「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」
14	教授	福田 早苗	健康心理学 健康科学 公衆衛生学	疲労・ストレスについて	疲れやストレスを感じたことがない人は少ないと思いますが、そのメカニズムは意外に知らないものです。疲れやストレスを感じる理由を学び対処方法を身につけましょう。	# 疲労 # ストレス	「学びに向かう力・人間性等」 「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」
15	教授	福田 早苗	健康心理学 健康科学 公衆衛生学	香りとストレス・疲労について	香りがストレスや疲労にどのように効果があるかを実際の香りを使って学びましょう	# 香り # ストレス # 疲労	「学びに向かう力・人間性等」 「知識・技能」

16	教授	福田 早苗	日本語教育学	やさしい日本語について	災害時に情報弱者となった外国人被災者向けに開発された「やさしい日本語」について学びましょう。	# やさしい日本語 # 外国人	「学びに向かう力・人間性等」 「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」
17	教授	福田 早苗	公衆衛生学	SDGsについて考えよう	公衆衛生学に関するSDGsのテーマについて考えましょう。	目標3「すべての人に健康と福祉を」 目標5「ジェンダー平等を実現しよう」 目標6「安全な水とトイレを世界中に」 目標8「働きがいも成長も」 目標13「気候変動に具体的な対策を」 目標14「海の豊かさを守ろう」 目標15「陸の豊かさを守ろう」	「学びに向かう力・人間性等」 「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」
18	教授	松中 久美子	福祉心理学	身体障害者補助犬について	補助犬の役割、身体障害者補助犬法の内容と目的、課題について、補助犬との関わり方などについて解説します。	# 補助犬 # 身体障害者補助犬法	「学びに向かう力・人間性等」 「知識・技能」
19	教授	松村 歌子	法学 ジェンダー法	ジェンダーと法～多様な問題について、ジェンダーと法の視点から考えてみよう	DVやストーカー、性暴力、ハラスメント、性の多様性など女性に対する暴力や性に関する問題について、ジェンダーと法の視点から考えてみましょう。具体的なテーマとしては、「性別役割分担意識について考えてみよう」、「労働とジェンダーバイアスー男女の賃金格差と結婚・出産・育児」、「司法とジェンダーバイアスー性暴力の裁判から考えてみよう」、「医学部入試の問題から見るジェンダーバイアス」、「デートDV」と言った内容です。	# SDGs目標5 #性の多様性 #ジェンダー #ジェンダーバイアス #デートDV	「学びに向かう力・人間性等」 「知識・技能」
20	教授	水鳥 正二郎	物理学 情報学	放射線と健康	胸部X線写真をはじめとして、私たちの健康維持を目的として放射線が多く使われています。一方であまりにも放射線量が多いと私たちは生きていけません。放射線とは何か、それが人体にどういう影響を与えるのか、解説していきます。	# 放射線 # 原子核 # DNA	「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」

21	教授	水鳥 正二郎	物理学 情報学	色とは何か	私たちは目で見たときに色を感じます。ということは、色は光の性質です。それでは色は光のどのような性質と関係があるのでしょうか？また、私たちはそれをどうとらえるのでしょうか？光のスペクトルの仕組みとヒトへの影響、また特に青色光の健康への影響について解説します。	# 虹 # 光の三原則 # 色弱 # 青色LED # ブルーライトカット	「知識・技能」 「思考力・判断力・表現力」
22	教授	水鳥 正二郎	物理学 情報学	音と心地よさについて	音の高さってどう決まっている？音を組み合わせたときに心地よく響く時とそうでない時は何が違う？音楽を聞くと心地よいのはどういう時？など音と音楽について初会していきます。	# 音律 # 不協和音 # 音楽療法	「知識・技能」 「思考力・判断力・表現力」
23	教授	水鳥 正二郎	物理学 情報学	AIのしくみ	ChatGPTをはじめとして、人間ととともに会話できるAIが身近になってきました。検索結果をAIが自動でまとめてくれたりもしています。このようなAIとうまく付き合うためには、そのしくみを理解しておくことも大切です。AIがどう動くのか、どういう問題がAIにとって難しいのか、どう間違えるのか、解説していきたいと思います。	# ニューラルネット # 機械学習 # 生成AI	「学びに向かう力・人間性等」 「知識・技能」 「思考力・判断力・表現力」
24	教授	水鳥 正二郎	物理学 情報学	「気候変動に具体的な対策を」	地球温暖化を防ぐために二酸化炭素の排出量を減らそう！と呼びかけられています。では、そもそもなぜ二酸化炭素が増えると地球温暖化が起きるのでしょうか？そのことはシミュレーションで言われているのですが、その仕組みについて紹介していきます。	# SDGs目標13	「学びに向かう力・人間性等」 「知識・技能」 「思考力・判断力・表現力」
25	教授	森口 由佳子	看護学	入院・通院治療を受けながら学校生活を送る子どもと家族への支援	入院・通院治療を受けながら学校生活を送る子どもと家族への支援の実際などについてお話します。	# 看護 # 入院 # 子ども	「学びに向かう力・人間性等」 「知識・技能」
26	教授	森口 由佳子	看護学	こころとからだの健康：生体リズム	看護学からみた健康のとらえ方、健康回復の方法、動植物の生体リズムなどについてお話しします。	# SDGs目標3	「学びに向かう力・人間性等」 「知識・技能」
27	教授	山内 彰	アメリカ文学 文化	アメリカの建国時の理念、19世紀の個人主義など	アメリカ建国の理想や、19世紀に急速に発展した個人主義思想などを解説します。	# アメリカ # 建国理念 # ホイットマン	「学びに向かう力・人間性等」

28	准教授	山村 麻予	教育心理学 発達心理学	「思いやり」から考える多様性	誰かに優しくしたり、その人の立場に立って考えたり、“思いやりのある人”であるためには、相手のことを考えることが必要です。多様な人と接していくために必要な力を、心理学の観点から学びましょう。	# 思いやり # 多様性 # ニューロダイバーシティ	「思考力・判断力・表現力」
29	准教授	山村 麻予	教育心理学 発達心理学	やる気のメカニズム	勉強や部活、趣味、アルバイト、いろんな活動に対するやる気(“モチベ”)には、どんなものがあるでしょうか。その発生のメカニズムについて考えてみましょう。	# やる気 # モチベーション # 動機づけ	「学びに向かう力・人間性等」
30	准教授	山村 麻予	教育心理学 発達心理学	じぶんに・みんなに合った教育を！	SDGsが掲げる目標4「質の高い教育をみんなに」。質の高いてどういうことかな？みんなって誰のことかな？一緒に考えていきましょう！	# SDGs目標4	「学びに向かう力・人間性等」
31	准教授	山本 訓子	養護学 防災教育	日頃から行う防災について	もし今、大きな地震が来たら・・・東日本大震災に遭った経験から、日頃の備えについてお話しします。	# 防災 # 東日本大震災 #SDGs3	「学びに向かう力・人間性等」 「思考力・判断力・表現力」
32	講師	前田 美穂	カウンセリング 心理学	人とかかわる技術とコツ	人とかかわるための技術やコツのことを「ソーシャルスキル」といいます。ソーシャルスキルを身につけることで、学校で友達とかかわりやすくなったり、クラスに適応しやすくなったりします。また、ストレスの軽減にもつながります。ソーシャルスキルを練習するワークを通して、ソーシャルスキルを身につけることの良さについて考えてみましょう。	# ソーシャルスキル # 人とかかわる力	「知識・技能」
33	講師	前田 美穂	カウンセリング 心理学	好きな人ができたら知ってほしいこと	好きな人との関係で「これって大丈夫かな？」と感じることはありませんか？自分と相手の気持ちを大切にしながら、お互いが心地よくいられる関係づくりのヒントをご紹介します。また、困ったときにどうすればいいか、気軽に相談できる方法も一緒に考えましょう。	# デートDV # 人とかかわる力	「知識・技能」
34	講師	北條 妙子	看護学 思春期学 仏教心理学	プレコンセプションケアと包括的	将来の妊娠を考えながら、女性やカップルが健康的な生活に向き合うことをプレコンセプションケアといいます。看護師として多くの人の生老病死を見てきた経験を弁証法からプレコンセプションケアの重要性を認識してきた経過やこれからの包括的性教育の在り方や理想を一緒に考えたいと思います。	#プレコンセプションケア # 包括的性教育 # 少子化対策	「学びに向かう力・人間性等」 「知識・技能」 「思考力・判断力・表現力」
35	准教授	渡邊 映理	健康科学 予防医学	ストレスをなくし、こころとからだ	私たちが『現実』と思っているものは脳の中で組み立てられたバーチャルな映像だった？！私たちが「ストレス」と思っているものの正体とは？心身ともに健康でいられる方法はあるのか、一緒に考えていきましょう。	# ストレス # 健康 # こころとからだ	「思考力・判断力・表現力」 「知識・技能」

36	准教授	渡邊 映理	健康科学 予防医学	こころとからだを癒やす植物の香	エジプト時代から人間は、ご遺体を保存するため、魅力を増すため、死者を弔うためなど、様々な場面で香りをを用いてきました。最新の研究でも、香りには心身をリラックスさせたり、元気にさせたりする効果や、薬のように働く効果があることが分かってきています。この授業では、香りを日常生活で活用する方法について紹介します。	# 香り # リラックス # 植物	「知識・技能」
37	准教授	渡邊 映理	健康科学 予防医学	温泉、お風呂の癒やし効果	温泉にはさまざまな心身への健康効果があります。海外で行われている温泉を使った療法や、場所を変えることによる心身への効果、家であまりお金をかけずに温まることのできる入浴法などをご紹介します。	# 温泉 # 癒やし # 入浴	「知識・技能」

福祉栄養学科

No	講師		分野	講義名	講義内容	キーワード	育成する力（新学習指導要領）
1	教授	榊 秀之	栄養 生化学	β -カロテンの秘密	ニンジンがオレンジ色をしているのは β -カロテンが豊富に含まれているからです。この β -カロテンの栄養としての価値について分かりやすく説明します。	# ニンジン # β -カロテン # ビタミンA # 栄養	「知識・技能」 「思考力・判断力・表現力」
2	教授	榊 秀之	栄養 生化学	間違っって食べちゃダメ 水仙の怖わーい話	自生する植物を間違っって食べてしまう食中毒は、毎年のように起きています。綺麗で可憐な花を咲かせる水仙もその一つです。水仙による食中毒？どうしてそんなことになるのかを紹介します。	# 水仙 # ニラ # 食中毒 # ナルシシスト	「知識・技能」 「学びに向き合う力・人間性等」
3	教授	坂口 充弘	食品衛生学	給食施設における衛生管理について	給食施設では、「大量調理施設衛生管理マニュアル」に基づいた衛生管理が必要とされています。このマニュアルはHACCPの概念に基づき、調理過程における重要管理事項を示したものです。マニュアルの概要の説明し、本学の給食経営管理論実習で学ぶ衛生管理についてご紹介します。	# 衛生管理 # HACCP # 大量調理 # ゾーニング	「知識・技能」 「思考力・判断力・表現力」
4	教授	澤田 崇子	調理学	美味しくつくる調理法について	食べたいものが直ぐに購入できる時代ですが、食品素材の調理法を理解することで、美味しく作れる方法を調理科学的に説明します。	# 調理 # 食品	「知識・技能」 「思考力・判断力・表現力」
5	教授	高橋 佳代	栄養学	ハーブとスパイスで心と体も元 気になろう	ハーブやスパイスには、植物が生み出した人に有益な成分が豊富に含まれています。どういった植物にどういった成分が含まれていて、それが人にどのように作用するか、わかりやすく解説します。日々の生活を元気に過ごすヒントになります。	#植物二次代謝物 #精油 #自律神経	「知識・技能」 「思考力・判断力・表現力」
6	教授	高橋 佳代	生理学	アロマで気分を整えよう	香りには記憶を呼び起こしたり、心を落ち着かせたり、危険物を知らせたり、様々な働きがあります。香りを感じる仕組みや、香りがどのように自律神経に働きかけるのかを解説して、効果的に気分を整える方法についてお話します。	#アロマセラピー #嗅覚 #自律神経	「知識・技能」 「思考力・判断力・表現力」
7	教授	高橋 佳代	脳科学	ときめきの脳科学	恋をしている時、好きな人という時、脳の中ではどんなことが起きているのでしょうか。恋愛中のみならず、脳の中の人それぞれの違いによって起こる感情や性格、行動についてお話します。	# 脳 # 恋愛 # ドーパミン # 社会性	「知識・技能」 「思考力・判断力・表現力」

8	教授	高橋 佳代	脳科学	心とつながる脳科学	人には個人それぞれの性格があります。それが何によって決定されているかということはまだ正確にはわかっていませんが、ひとつの要因として考えられる性ホルモンなどの脳内物質と人の感情や行動の関係についてお話します。	# 脳 # 神経伝達物質 # 社会性 # 感情	「学びに向かう力・人間性等」 「知識・技能」
9	教授	高橋 佳代	脳科学	栄養と脳と心	摂取した栄養がどのように体内で吸収され、どのように使われるか解説します。脳のはたらきにもみなさんが摂取した栄養が大きくかかわっています。	# 糖質 # アミノ酸 # 脳 # 神経伝達物質 # 社会性	「知識・技能」 「思考力・判断力・表現力」
10	教授	藤岡弘季	医学	子供の発育発達と栄養	子どもの成長発達と栄養の重要性について	# 食品 # 発育 # 栄養	「知識・技能」 「思考力・判断力・表現力」
11	教授	村松 陽治	解剖生理学 基礎栄養学	味覚の仕組みについて	私たちの感じている食べ物の複雑な味は、食感や香りなどともに、甘味、塩味、酸味、苦味、うま味の5つの基本的な味の組合せで構成されています。体験型の実験を通して、味覚の仕組みについて説明します。	# 味覚	「知識・技能」 「思考力・判断力・表現力」
12	教授	村松 陽治	基礎栄養学	たんぱく質の栄養について	たんぱく質の栄養について説明します。	# 栄養 # たんぱく質	「知識・技能」 「思考力・判断力・表現力」
13	准教授	竹田 竜嗣	食品科学	健康増進に役立つ食品の開発について	食品に機能性を表示する制度が始まっています。食品の健康機能の開発や製造方法について、身近な加工食品や生鮮食品を題材に説明します。また、上手な向き合い方についても解説します。	# 食品 # 健康増進 # 機能性食品 # 食品開発	「知識・技能」 「思考力・判断力・表現力」
14	准教授	余田佳子	公衆衛生	たばこの害	若い時期にたばこを吸うと、その後の人生に大きな悪影響を及ぼします。周りの人々にも害を与えます。喫煙と健康についてお話します。	# 喫煙 # 健康	「知識・技能」 「思考力・判断力・表現力」
15	講師	内海 まゆみ	食教育	高校生のエネルギー不足を防ぐために	スポーツをしている高校生（特に女性）の相対的エネルギー不足（REDs）を防ぐための具体的な方法についてご紹介します。また、女性アスリートが陥りやすい3つの障害（FAT）のチェックをしながら、自分の体との付き合い方を考えてみましょう。	# REDs予防 # スポーツ # 部活女子 # FAT	「知識・技能」 「思考力・判断力・表現力」
16	講師	内海 まゆみ	食教育	栄養教諭ってどんな仕事？	栄養教諭が行う食育や、学校給食についてお話します。また、栄養教諭になるために必要なことは何か、一緒に考えてみましょう。	# 栄養教諭 # 食育 # 学校給食	「知識・技能」 「思考力・判断力・表現力」

17	講師	大迫 雅人	醸造学	ワイン醸造について	関西福祉科学大学が位置する大阪府柏原市の特産品は柏原ぶどう（デラウェア）です。福祉栄養学科は管理栄養士養成校として全国初「ワイン醸造プラント」を設置し、管理栄養士プラスα（アルファ）「地の利を活かしたワイン醸造を取り入れた教育」の実践内容とともに、ワイン作りについて紹介します。	# ワイン # 醸造 # ぶどう	「知識・技能」 「思考力・判断力・表現力」
18	講師	中谷 梢	食物栄養	りんごの変身？！ ーりんごを用いた調理科学実験ー	りんごはなぜ変色するの？変色したりんごは元の色に戻るかな？シロップ漬けにはどの砂糖を使う？調理の身近な疑問を実験結果からお話します。	# りんご # 食品 # 食物 # 栄養 # 健康 # 調理 # 実験	「知識・技能」 「思考力・判断力・表現力」
19	講師	中谷 梢	食物栄養	今日から使えるテーブルマナー	料理の並べ方、ふたの扱い方、スープの飲み方、肉や魚の食べ方、コーヒー・紅茶の飲み方など今日から使えるテーブルマナーをご紹介します。	# テーブルマナー # 食物 # 栄養	「知識・技能」 「思考力・判断力・表現力」
20	講師	中谷 梢	食物栄養	これであなたも”もてなし上手” ナプキンワーク体験！	食卓のコーディネートには、料理様式や食器、リネン類などの選択も含まれます。ナプキンの使い方と折り方を体験してみましょう。	# テーブルマナー # ナプキンワーク # 食物 # 栄養	「知識・技能」 「思考力・判断力・表現力」
21	講師	中谷 梢	食物栄養	食物アレルギーについて	アレルギーの原因食物、アレルギー表示、アレルギーのタイプ、アレルギー反応が起こる仕組み、代替食品の例などについてお話します。学生手作りのカードゲームで身近な料理に含まれるアレルギーについて学びましょう。	# アレルギー # アレルゲン # 食品 # 食物 # 栄養 # 健康	「知識・技能」 「思考力・判断力・表現力」
22	講師	伯井朋子	食育・公衆栄養	食品ロス削減への取り組み	食品ロス削減はSDG s の目標 1 2 に直接貢献し、さらに他のSDG s ゴールにも間接的に貢献する重要な取り組みです。私たちができることについて「食」の面から一緒に考えましょう。	# 食品ロス # SDG s	「知識・技能」 「思考力・判断力・表現力」
23	准教授	斉藤 伸一	食べ物と健康	ダイエットの正しいやり方	頑張ってダイエットしたのに、リバウンドして元通りになっていませんか？ 間違ったダイエットには、人間の体が抵抗するためにリバウンドが起こるのです。 この授業では、正しいダイエットの仕組みについてお話しします。	# 生活習慣病 # 隠れ肥満 # サルコペニア	「学びに向かう力・人間性等」 「知識・技能」

24	教授	有泉 みずほ	栄養学	「ふっかの健康食ラボラトリー」紹介	福祉栄養学科では、「美味しく食べて健康になる！」をモットーに、レシピサイト「ふっかの健康食ラボラトリー」HPを発信しています。本学科の教員と学生が考案した「健康食レシピ」を通じて、健やか、元気で長生き、美味しく食べて健康になる！を体感してください。	#健康食 #減塩 #鉄たっぷり #カルシウムたっぷり	「知識・技能」 「思考力・判断力・表現力」
----	----	--------	-----	-------------------	--	-------------------------------------	--------------------------

リハビリテーション学科 理学療法学専攻

No	講師		分野	講義名	講義内容	キーワード	育成する力（新学習指導要領）
1	准教授	棚野 浩司	理学療法学 （神経障害）	脳科学を利用した勉強法	理学療法士は病院で脳に障害を負った患者様のリハビリテーションに関わる機会が多いです。そのため、脳の働きについて理解するために脳科学についても学ぶことが求められます。そんな脳科学を利用した理学療法を紹介した上で、みなさんの学修に役立つ勉強法についても説明します。	# 神経障害理学療法 # 脳科学 # 記憶 # 勉強法	「学びに向かう力・人間性等」 「知識・技能」 「思考力・判断力・表現力」
2	准教授	由留木 裕子	解剖学	解剖学触察マスター講座	解剖学は医学の基礎の位置づけにあります。理学療法士にとっても解剖学、特に体表解剖学は大切な学びです。体表面から視察・触察して、生体の体表や内部の形と構造および機能を理解します。本講座では、上肢の体表解剖学について実際に触察してもらいながら体の仕組みを理解していただきます。	# 解剖学 # 上肢 # 骨 # 筋肉	「学びに向かう力・人間性等」 「知識・技能」
3	准教授	中野 禎	運動器障害理学療法	レントゲンから診る理学療法士のお仕事	本講義では、人工関節などのインパクトのあるレントゲン写真を提示しながら骨折などの診かたを説明します。また、レントゲンの診かただけでなく、その後どのような理学療法が展開されていくのかにも触れていきたいと思います。皆さんにレントゲンを通して、理学療法士の具体的な仕事の中身とやりがいなどをお伝えします。	# レントゲン # 理学療法とは	「学びに向かう力・人間性等」 「知識・技能」
4	准教授	森 耕平	予防理学療法	健康寿命の延伸をめざす予防理学療法	近年、理学療法士が活躍する場は、生活習慣病予防や介護予防（転倒や認知症予防）といった「予防」分野へと拡がりを見せています。本講義では、予防理学療法として実際に行われているトレーニングやアセスメントを体験していただきながら楽しく進めたいと思います。	# 予防理学療法 # 介護予防	「学びに向かう力・人間性等」 「知識・技能」 「思考力・判断力・表現力」
5	准教授	有末 伊織	デジタル理学療法	AIでわかる「身体の動き」と理学療法士の仕事	理学療法士は、けがの回復支援だけでなく、スポーツのパフォーマンス向上や健康づくり、企業のヘルスケアでも活躍する専門職です。これからは観察力を数値で裏付ける科学的手法が重要です。本講義では、姿勢推定AIで動きを可視化し、医療×科学×テクノロジーの世界に触れていただきます。動きを見る視点が変わる体験をしてみてください。	# 姿勢推定AI # 動作分析 # ヘルスケアテクノロジー	「学びに向かう力・人間性等」 「知識・技能」 「思考力・判断力・表現力」

リハビリテーション学科 作業療法学専攻

No	講師		分野	講義名	講義内容	キーワード	育成する力（新学習指導要領）
1	教授	丹葉 寛之	作業療法学 子どもの発達	赤ちゃんの発達はすごい！ ～赤ちゃんはどうして1年で歩けるようになるの？～	生まれてから独り歩きができるまでのカラダの発達について解説します。赤ちゃん時代のカラダの発達を理解すると、自分のカラダの使い方や動かし方が変わりをことを体験したいと思います。	# 赤ちゃん # カラダ # 運動 # 発達	「学びに向かう力・人間性等」 「知識・技能」 「思考力・判断力・表現力」
2	教授	丹葉 寛之	作業療法学 発達障害	ちょっと気になる子どもたち	メディアでも取り上げられることが多くなっている発達障害について、どんな特徴があるのかを理解し、関わり方についてを学んでいきます。	# 発達障害 # 自閉スペクトラム症	「学びに向かう力・人間性等」 「知識・技能」 「思考力・判断力・表現力」
3	講師	本多 伸行	作業療法学 職業リハビリテーション	“道”としての仕事、“夢”としての仕事～キミと社会をつなぐリハビリの話～	“はたらく”って、ただの「お金を稼ぐ手段」じゃない。それは、誰かの役に立つこと。夢を追うこと。自分らしく生きる「道」になることだってある。でも、事故や病気、心の不調で「その道」が見えなくなる人もいます。そんなときにそっと背中を押すのが、「リハビリテーション」という支援の力です。この講義では、「作業療法士」や「職業リハビリ」に関わる専門家が、どうやって“はたらく”を再び人生に取り戻す手助けをしているのかを紹介します。夢を支える仕事がある。道をつなぐ仕事がある。キミがその一歩を踏み出す、きっかけになるかもしれません。	# はたらく # こどもからお年寄り # 価値感 # やりがい	「学びに向かう力・人間性等」 「知識・技能」 「思考力・判断力・表現力」
4	准教授	掛川 泰朗	高次脳機能障害 リハビリテーション	脳損傷のリハビリテーション	脳の構造と機能を理解して、脳損傷から生じる症状に対するリハビリテーションについて解説します。複雑で難しいイメージがありますが、それ以上に興味深い症状を動画を交えて紹介します。	# 脳機能 # 高次脳機能 # 神経心理学 # リハビリテーション	「学びに向かう力・人間性等」 「知識・技能」 「思考力・判断力・表現力」
5	准教授	辻 陽子	精神障害 リハビリテーション学	精神障害者の地域生活支援	精神障害を有することが生活にどんな影響を及ぼすかについて解説します。また、地域での生活の支援方法について説明します。	# 精神障害者 # 地域生活 # 困難感	「学びに向かう力・人間性等」 「知識・技能」 「思考力・判断力・表現力」

6	講師	楠田 耕平	作業療法学 認知症	「認知症でも笑顔で暮らすために」～作業療法士ができること～	認知症って、年をとったら誰でもなるの？ …実は、誰にでも起こりうる脳の病気なんです。 でも、認知症になっても「何もできなくなる」わけではありません。 作業療法士は、そんな方たちの「できること」「やりたいこと」を見つけ、一緒に支える専門職です。 このミニ講義では、実際のエピソードも交えながら、認知症の人が笑顔で過ごせるようにするための支援について紹介します。「医療職に興味がある」「人の役に立つ仕事がしたい」と考えている高校生のみなさんに聴いてもらえるとうれしいです。	# 認知症 # 支援 # リハビリテーション # 人 # 環境 # 道具 # 工夫 # できること # やりたいこと	「学びに向かう力・人間性等」 「知識・技能」 「思考力・判断力・表現力」
7	助教	山本 達也	作業療法学 身体障害	作業療法ってどんな仕事？ ー ケガや病気のあとも“自分らしく”生きる支援をー	骨折や脳卒中などで体が不自由になると、「また部活で走りたい」「自分で料理したい」「友だちと出かけたい」・・・そんな“やりたいこと”が難しく感じることがあります。作業療法士は、体の動きだけでなく 心 や 生活環境 にも目を向け、一人ひとりの「やってみたい！」をかなえるサポートをするリハビリの専門家です。この体験授業では、実際に使うリハビリ道具を触りながら、 ● どんな視点で支援するの？ ● どんな工夫で「できた！」につなげるの？ を事例を通して楽しく学びます。	# 作業療法 # リハビリテーション	「学びに向かう力・人間性等」 「知識・技能」 「思考力・判断力・表現力」
8	助教	中原 啓太	作業療法学 身体障害	障害体験を通して作業療法を考えてみよう	作業療法が対象とする方は、障害を抱えた方が多いです。障害体験を通して、対象者の気持ちを少しでも理解できるように考える体験授業をします。身体と心に関わる仕事の楽しさを感じて考えてもらいます。	# 障害体験 # 作業療法	「知識・技能」 「思考力・判断力・表現力」
9	准教授	藤井 有里	作業療法学	「作業」とは何か?! ひとと作業の関係について	作業療法がわかりづらいと良く言われます。作業療法の「作業」とは何かを説明し、自分の作業について振り返りながら作業やひとと作業の関係について学びます。	# 作業 # ひと # 作業療法	「学びに向かう力・人間性等」 「知識・技能」 「思考力・判断力・表現力」
10	教授	永井 栄一	作業療法学	義手を体験しよう！ -障害のある人たちの生活を理解する-	模擬義手（健常者が義手操作を体験するための義手）を体験し、義手の操作方法や機能・構造を学び、義手を使う人たちの生活、さらには障害のある人たちの生活について理解を深めます。	# 義手 # 障害体験 # 生活 # 作業療法	「学びに向かう力・人間性等」 「知識・技能」 「思考力・判断力・表現力」
11	教授	永井 栄一	リハビリテーション学 作業療法学	SDGs：3「すべての人に健康と福祉を」 「障害や障害者の生活を通して健康や福祉を考える」	義手を使用している人や半身まひのある人の疑似体験や講義を通して、障害や障害のある人の生活を学び、人の健康や福祉について考えます。	# SDGs：3 # 健康 # 福祉 # 障害体験 # 身体障害	「学びに向かう力・人間性等」 「知識・技能」 「思考力・判断力・表現力」

12	講師	生水 智子	作業療法学 精神障害リハビリテーション	精神障害リハビリテーション	一生のうちに何等かの精神疾患になるのはおよそ5人に1人と言われています。代表的な精神疾患の特徴とその治療について、作業療法を中心に解説します。当事者の方だけでなく、周りの人が病気について学ぶことが、治療効果を高めます。一緒に精神疾患リハビリテーションについて考えてみましょう。	# 精神疾患 # 作業療法 # 精神障害 リハビリテーション	「学びに向かう力・人間性等」 「知識・技能」 「思考力・判断力・表現力」
13	教授	山路 純子	生理学	健康を支える縁の下の力持ち：筋の科学	私達の身体を動かしている筋は運動だけでなく、体温維持や糖の取り込みなど、身体の様々な機能に重要な働きをしています。筋萎縮などの筋量減少の予防や最近の知見を含めてお話します。	# 筋 # 筋萎縮 # 身体機能	「学びに向かう力・人間性等」 「知識・技能」 「思考力・判断力・表現力」

リハビリテーション学科 言語聴覚学専攻

No	講師		分野	講義名	講義内容	キーワード	育成する力（新学習指導要領）
1	教授	大塚 佳代子	言語聴覚学	かむ力を測ってみよう！	かむ力を測ったことはありますか？かむ力はガムやグミで簡単に測ることができます。子どもや高齢者ではかむ力が弱いことで、窒息などの事故につながってしまいます。かむ力を測って、どのようにトレーニングするのか、を紹介します。	# 咀嚼 # 子ども # 口の発達 # 咀嚼判定	「学びに向かう力・人間性等」 「知識・技能」 「思考力・判断力・表現力」
2	准教授	工藤 芳幸	言語聴覚学	「できるかも！」を育てるー自己効力感とは何かー	「自己効力感」という言葉を聞いたことはありますか。これは「私にもできるかも」という感覚です。子どもたちにこの感覚を育てることが、ことばやコミュニケーションの発達支援では大事なことで、学校での学習にも、大人にとっても必要なことです。「自己効力感」の育ちを阻むこと・促すことについてお話します。	# 発達支援 # 発達障害 # 言語発達障害 # コミュニケーション # 自己効力感	「学びに向かう力・人間性等」 「知識・技能」
3	講師	松尾 貴央	言語聴覚学	モチがのどに詰まる？窒息事故を防ぐ飲み込みのリハビリテーションとは	食べ物を飲み込む際にむせることがあると思います。これは飲み込む運動が失敗した結果起こります。高齢者では飲み込みを失敗すると致命的な疾患に発展する可能性があります。言語聴覚士が行っている飲み込みのリハビリテーションについて紹介します。	# 嚥下 # 飲み込み # 嚥下障害 # 言語聴覚士 # 誤嚥 # 嚥下性肺炎	「学びに向かう力・人間性等」 「知識・技能」 「思考力・判断力・表現力」

4	講師	不破 真也	言語聴覚学	ことばの発達について	子どものことばの発達は一定の順序性があります。赤ちゃんは生まれてすぐに泣くことで声を出しますが、単語が言えるようになるまで約1年の期間が必要で、その間に体も心も急速に成長します。発達に遅れのあるこどもを対象に言語聴覚士はリハビリテーションを行います。発達に遅れのある子どもを支援する上で重要な「正常発達の過程」を紹介します。	# ことばの発達 # 正常発達 # コミュニケーション # 言語聴覚士 # こども # 赤ちゃん # 音声	「学びに向かう力・人間性等」 「知識・技能」 「思考力・判断力・表現力」
5	講師	勝田 有梨	言語聴覚学	脳の不思議 当たり前は実はスゴイ	朝目覚めて学校に行くまで、脳はどのような指令を出しているのでしょうか？ 考える・覚える・判断する・感じる・・・、私たちの何気ない生活は、脳の複雑なネットワークに支えられています。脳のどこかが損傷すると、これまで当たり前に行っていたことが困難になることがあります。これが高次脳機能障害です。高次脳機能障害によって起こる困りごと、リハビリテーションや対応について紹介します。	# 脳 # 高次脳機能障害 # 生活 # 言語聴覚士	「学びに向かう力・人間性等」 「知識・技能」

教育学科

No	講師		分野	講義名	講義内容	キーワード	育成する力（新学習指導要領）
1	講師	今井 彩	特別支援教育	障害のある人たちと「共に生きる	共生社会の実現とは、異なる背景や能力を持つ人々が互いに尊重し合い、協力しながら共に生きる社会を目指すことです。すべての人が安心して暮らせる社会を形成できるよう、自分には何ができるのか、障害のある人たちが抱いている様々な「悩み」から考えを深めていきます。	# 特別支援教育 # インクルーシブ教育 # 共生社会	「学びに向かう力・人間性等」 「知識・技能」 「思考力・判断力・表現力」
2	准教授	大江 まゆ子	保育学	子どもの育ちを支える保育環境とは	子どもたちはヒト・モノ・コトとの多様ななかわりのなかで育ちます。子どもの育ちを支える保育環境の重要性、環境に込められた保育者のねらいや願いについて説明します。	# 保育 # 子ども # 保育環境 # 保育者	「学びに向かう力・人間性等」 「知識・技能」 「思考力・判断力・表現力」
3	准教授	太田 顕子	幼児教育学	子どもの遊びと言葉の発達	子どもは遊びの中から様々なことを学んでいます。遊びの中から人と関わる力を身につけていく、幼児期ならではの育ちの様子や、言葉の発達について説明します。	# 幼児 # 遊び # 言葉 # コミュニケーション	「学びに向かう力・人間性等」 「知識・技能」 「思考力・判断力・表現力」
4	講師	折口 量祐	道徳教育論	小学校「道徳」の教科書を読み直す	小・中学校で受けた道徳の授業について、みなさんはどのようなことを覚えているでしょうか。印象に残る話を聞いた覚えがある、という人もいれば、ほとんど何も覚えていない人もいると思います。今回は、小学校で現在使用されている道徳の教科書に着目します。高校生になった今、あらためて教科書を読み直すことで、道徳についての新たな気づきが得られるかもしれません。	# 特別の教科 道徳 # 検定教科書 # 読み物資料	「学びに向かう力・人間性等」 「知識・技能」 「思考力・判断力・表現力」
5	講師	木村 将夫	社会的養護 児童発達支援	障害児支援と家族支援	障害児支援の現状について、ライフステージに応じた切れ目のない支援について説明します。 また障害児を育てる家族への支援について、障害と子ども虐待の関連して説明します。	# 叩かない子育て # 家族支援 # 児童発達支援	「学びに向かう力・人間性等」 「知識・技能」 「思考力・判断力・表現力」
6	准教授	香田 健治	学校教育学	総合的な探究の時間について	総合的な探究の時間の目標、内容、方法、評価などについて解説します。	# 総合的な探究の時間 # 探究活動 # 評価 # 学習指導	「学びに向かう力・人間性等」 「知識・技能」 「思考力・判断力・表現力」
7	教授	築地 典絵	臨床心理学 家族心理学	絵本の中の心理学	心の発達や心の問題について絵本を用いて講義します。自分の心の動きを臨床心理学の観点から見つめてみましょう。	# 心理学 # 絵本 # 発達 # 見つめる	「学びに向かう力・人間性等」 「知識・技能」 「思考力・判断力・表現力」

8	講師	藤山あやか	音楽教育学	子どもの音楽表現について	子どもの音楽的発達について、リズムや音を身体の動きと結びつけて身につけていくプロセスに着目し、実践を通して理解を深めましょう。	# 音楽表現 # 遊び歌 # わらべうた # 音楽づくり	「学びに向かう力・人間性等」 「知識・技能」 「思考力・判断力・表現力」
9	教授	新川 泰弘	地域子育て支援	地域子育て支援拠点事業について	地域の子育て家庭に対して子育て情報提供や相談援助を行う地域子育て支援拠点事業について解説します。また、相談援助で活用される専門的アプローチについて説明します。	# 子育て情報提供 # 相談援助 # 地域子育て支援拠点事業	「学びに向かう力・人間性等」 「知識・技能」 「思考力・判断力・表現力」
10	教授	西元 直美	発達心理学	非認知能力とは	近年「非認知能力」が注目されています。「非認知能力」とはどんな力なのか、なぜ注目されているのか、どうやって育まれるのか、などについて解説します。	# 非認知能力 # 保育・幼児教育 # 発達	「学びに向かう力・人間性等」 「知識・技能」 「思考力・判断力・表現力」
11	准教授	藤原 靖浩	学校教育学 教育方法学	特別活動、総合的な学習（探究）の時間	特別活動や総合的な学習（探究）の時間の内容や方法についての解説・指導助言等を行います。学校と地域の連携、子どもの居場所づくり、避難訓練などの防災教育や学校安全、保健主事への研修等が可能です。	# 特別活動 # 総合的な学習の時間 # 総合的な探究の時間 # 教育方法 # 防災教育 # 学校安全 # 学校保健 # 居場所 # 探究活動	「学びに向かう力・人間性等」 「知識・技能」 「思考力・判断力・表現力」
12	准教授	藤原 靖浩	学校教育学 教育方法学	教育方法（ICT）	ICTを活用した教育方法の解説や指導助言等も可能です。児童生徒のICT活用はもちろん、教員対象のICT活用の研修もお引き受けしています。TeamsやGoogle for educationの指導もできます。	# 特別活動 # 総合的な学習の時間 # 総合的な探究の時間 # 教育方法 # ICT活用 # 防災教育 # 学校安全 # 学校保健 # 居場所 # 探究活動	「学びに向かう力・人間性等」 「知識・技能」 「思考力・判断力・表現力」
13	准教授	宮本 直美	特別支援教育	気になる子どもへの援助	いわゆる気になる子と言われる子どもたちがもつ、様々な困難について理解したうえで、保育者・教育者として子どもたちにどのような援助ができるのかについて考えます。	# 子ども # 気になる子 # 援助	「学びに向かう力・人間性等」 「知識・技能」 「思考力・判断力・表現力」

14	教授	山下 光	心理学 特別支援教育	利き手から考える多様性	世界の人口の約10％が左手利きです。なぜ左手利きは少数派なのでしょう？ 左手利きについての様々な疑問を通して、「多様性」と「共生社会」について考えます。	# 利き手 # 多様性 # 共生社会 # 障害 # 脳科学	「学びに向かう力・人間性等」 「知識・技能」 「思考力・判断力・表現力」
15	教授	山下 光	心理学 特別支援教育	脳を守ろう	交通事故やスポーツで頭を打ったり、強く揺さぶられたりすると、脳に損傷が起こることがあります。脳の損傷は心の働きに様々な障害を引き起こします。これらの障害についての理解を深め、脳の安全について考えましょう。	# 交通事故 # 脳損傷 # 高次脳機能障害 # リハビリテーション # 脳科学	「学びに向かう力・人間性等」 「知識・技能」 「思考力・判断力・表現力」
16	教授	山本 真紀	生物学	植物の多様性と共生	動けない植物は様々な生殖戦略を講じ、他の生き物と共生しながら少しでも生存に有利な子孫を残そうとしています。教育学科の「子どもと自然」の科目から、多様な植物の生存をかけた進化や共生の謎と不思議についてご紹介します。	# 植物 # 共生 # 多様性 # 生殖戦略 # ポリネーター # ネットワーク	「学びに向かう力・人間性等」 「知識・技能」 「思考力・判断力・表現力」
17	教授	湯川 雅紀	美術教育学	子どもの絵に見られる特徴	乳幼児期から子どもはお絵かきを通して自分の身体の成長を確認したり、他人とコミュニケーションを取ったりします。子どもが描く絵と子どもの成長の関係について理解を深めます。	# 絵画 # 美術 # 描画 # 子どもの絵 # 身体 # 成長	「学びに向かう力・人間性等」 「知識・技能」 「思考力・判断力・表現力」
18	准教授	吉岡 尚孝	国語教育学	出張！おはなし料理店	物語（おはなし）の創作をとおして、子どもとつくる小学校国語科授業の楽しさをお届けします。新しい時代のことばの学びを体感ください。	# 小学校国語科 # 物語創作 # 「個別最適な学びと協働的な学び」	「学びに向かう力・人間性等」 「知識・技能」 「思考力・判断力・表現力」
19	准教授	吉岡 尚孝	国語教育学	入院中の高校生のための読書会の授業	読書会をとおして、本を読みあい語り合う楽しさを病院にお届けします。院内学級やベッドサイド学習、オンラインにも対応します。	# 読書会 # オンライン # 「個別最適な学びと協働的な学び」	「学びに向かう力・人間性等」 「知識・技能」 「思考力・判断力・表現力」
20	准教授	吉岡 尚孝	国語教育学	高等特別支援学校に通う高校生のための句会の授業	句会をとおして、みんなで俳句をつくり、みんなで読みあい、ことばで表現する楽しさをお届けします。俳句の〈きほん〉から〈わざ〉まで、やさしくできるようになります。	# 俳句 # ことばの芸術 # 「個別最適な学びと協働的な学び」	「学びに向かう力・人間性等」 「知識・技能」 「思考力・判断力・表現力」
21	准教授	吉岡 良江	家庭科教育	家庭科を通して考える防災	家庭科からのアプローチとして、衣食住に係る防災について、パフォーマンス課題に取り組みながら学びます。（調理実習をはじめとする各種実習等も可能です）	# 家庭科 # 防災	「学びに向かう力・人間性等」 「知識・技能」 「思考力・判断力・表現力」

高大連携プログラム

関西福祉科学大学は、学部・学科・専攻での学びをはじめ、本学独自の教育プログラムを先行体験できる高大連携プログラムを実施しています。

◆高大連携の目的

関西福祉科学大学は、高等学校と相互の教育交流を通じて、高校生の視野を広げ、進路に対する意識や学修意欲を高めることを目的に高大連携事業に取り組んでいます。また、大学の求める学生像および教育内容への理解を深め、高校教育ならびに大学教育の活性化を図ることも視野に入れて実施しております。

以下の3つを柱として高校生に多彩な学びの機会を提供します。

1. 高校生を対象とした講義等の提供（出張講義、学校見学会）
2. 高校教員や教育委員会との交流・連携に係る事業（教育および進路に関する情報交換）
3. 高等学校が取り組む各種事業への協力・連携（探究的な学び）

出張講義の講師派遣について

高大連携活動として「総合的な探究の時間」等での、出張講義および講師派遣を実施いたします。本学の教育・研究にふれることで、本学について大学教育について理解を深めるとともに、高等学校との交流と連携を通じて大学教育の充実と発展を図ることを目的とします。

本件に関するお問い合わせ先

◆連絡先：関西福祉科学大学 高大連携室

〒582-0026 大阪府柏原市旭ヶ丘3丁目11番1号

TEL：（072）978-0756（高大連携室直通）

FAX：（072）978-0377

◆事務取扱時間：平日9：00～17：30

※土・日・祝、5/14創立記念日、夏季休業期間、年末年始休業期間を除く

◆メールアドレス：

koudai@tamateyama.ac.jp